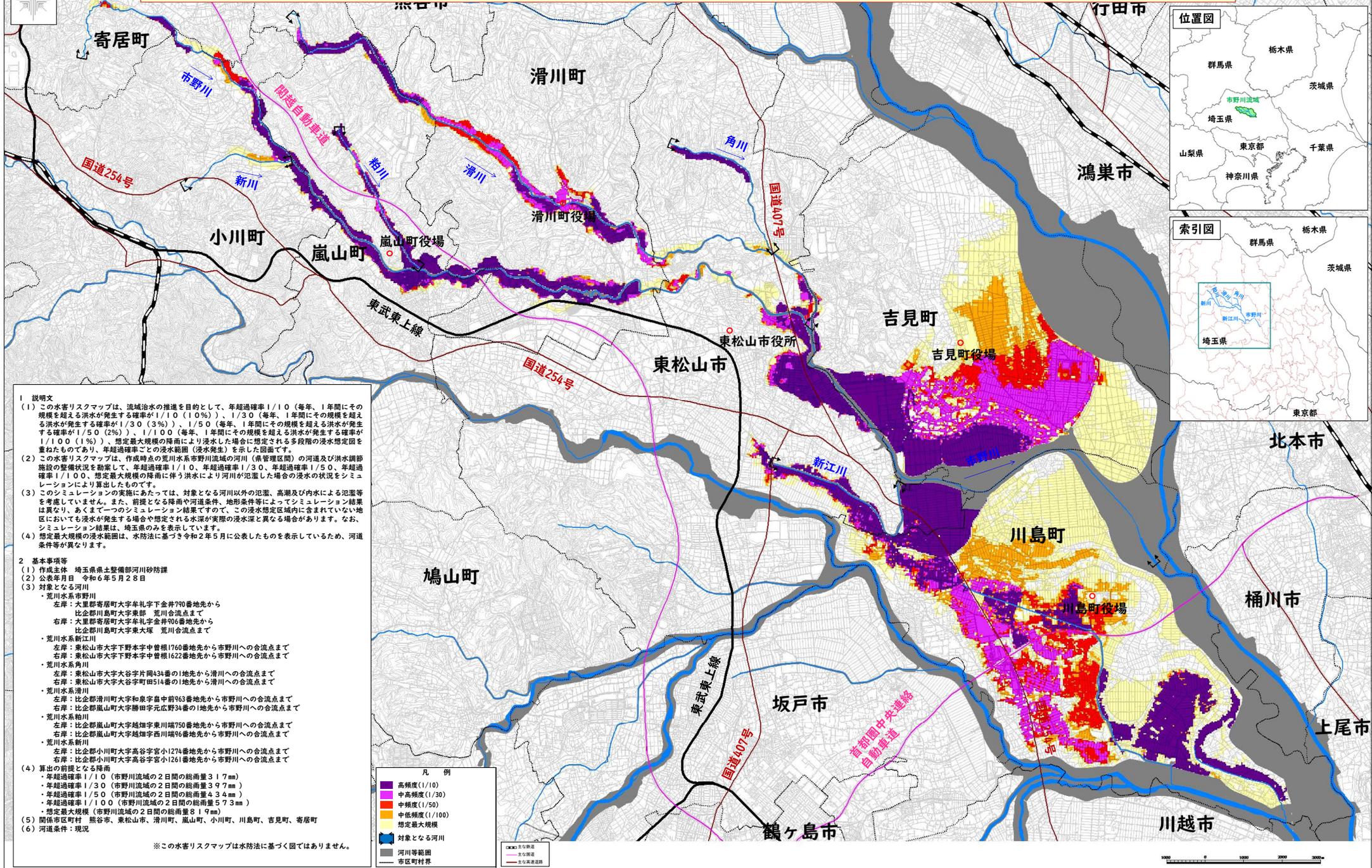


荒川水系市野川流域 県管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ (浸水発生)【現況河道】



1 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))、想定最大規模の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ねたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、作成時点の荒川水系市野川流域の河川(県管理区間)の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10、年超過確率1/30、年超過確率1/50、年超過確率1/100、想定最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象となる河川以外の氾濫、高潮及び内水による氾濫を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーション結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定区域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、シミュレーション結果は、埼玉県のみを表示しています。
 (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和2年5月に公表したものを表示しているため、河道条件等が異なります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 埼玉県国土整備部河川砂防課
 (2) 公表年月日 令和6年5月28日
 (3) 対象となる河川
 ・荒川水系市野川
 左岸：大里郡寄居町大字半礼字下金井790番地先から比企郡川島町大字東部 荒川合流点まで
 右岸：大里郡寄居町大字半礼字金井90番地先から比企郡川島町大字東部 荒川合流点まで
 ・荒川水系新江川
 左岸：東松山市大字下野本字中曾根1760番地先から市野川への合流点まで
 右岸：東松山市大字下野本字中曾根1622番地先から市野川への合流点まで
 ・荒川水系角川
 左岸：東松山市大字大谷字片岡434番の1地先から滑川への合流点まで
 右岸：東松山市大字大谷字町田514番の1地先から滑川への合流点まで
 ・荒川水系滑川
 左岸：比企郡滑川町大字和泉字中前963番地先から市野川への合流点まで
 右岸：比企郡嵐山町大字勝田字元広野34番の1地先から市野川への合流点まで
 ・荒川水系粕川
 左岸：比企郡嵐山町大字越畑字東川端750番地先から市野川への合流点まで
 右岸：比企郡嵐山町大字越畑字西川端96番地先から市野川への合流点まで
 ・荒川水系新川
 左岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1274番地先から市野川への合流点まで
 右岸：比企郡小川町大字高谷字宮小1261番地先から市野川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
 ・年超過確率1/10(市野川流域の2日間の総雨量317mm)
 ・年超過確率1/30(市野川流域の2日間の総雨量397mm)
 ・年超過確率1/50(市野川流域の2日間の総雨量344mm)
 ・年超過確率1/100(市野川流域の2日間の総雨量573mm)
 ・想定最大規模(市野川流域の2日間の総雨量819mm)

(5) 関係市区町村 熊谷市、東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、寄居町
 (6) 河道条件：現況

凡例

■ 高頻度(1/10)
■ 中高頻度(1/30)
■ 中頻度(1/50)
■ 中低頻度(1/100)
■ 想定最大規模
■ 対象となる河川
■ 河川等範囲
■ 市区町村界

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。